

令和6年度
岐阜聖徳学園大学同窓会
役員会議案書

〔日時〕 令和6年7月27日（土）
10:00～
〔会場〕 都ホテル岐阜長良川

岐阜聖徳学園大学同窓会

次第

1. 議 事

- | | |
|--------------------|---------------|
| ①令和5年度事業報告 | ・・・資料No.1-1～8 |
| ②令和5年度決算報告及び会計監査報告 | ・・・資料No.2 |
| ③令和6年度役員(案) | ・・・資料No.3-1～3 |
| ④令和6年度事業計画(案) | ・・・資料No.4-1～2 |
| ⑤令和6年度助成計画(案) | ・・・資料No.5-1～2 |
| ⑥その他審議事項 | ・・・資料No.6-1～4 |
| ⑦令和6年度予算(案) | ・・・資料No.7 |
| ⑧その他 | |

2. 大学近況報告 評議員紹介等

※必要に応じて【参考資料】をご覧ください。

※おことわり 一部資料は個人情報を含むため、削除または紙面を一部加工しております。

令和5年度事業報告

令和5年7月20日	同窓会執行部会開催(羽島キャンパス6号館2階会議室) (出席者) 執行部役員9名 大学2名
令和5年8月4日	令和5年度同窓会役員会開催 (出席者) 評議員24名 大学2名
令和5年9月1日	同窓会SNS「CHIMER」契約(株式会社笑屋)
令和5年10月	Yawaragiダイジェスト発送 18,327通 大学広報誌Web版「Yawaragi」のダイジェストとして「Yawaragi News」を卒業生に郵送する。また、大学祭期間中に学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できる金券、模擬店利用券を同封する。
令和5年10月28日	クレマチス祭開催 学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できるチケット配付(利用者40名)、模擬店利用券配布(利用100円券×123枚)
令和5年12月2日、3日	岐聖祭開催 3年ぶりに卒業生の入場が可能になった。ホームカミングデーを開催した2日は第2学生会館1階で、3日は4号館1階で写真展示とビデオ上映を実施。学内コンビニ(ヤナカメ)で利用できるチケット配付(利用者合計353名)、模擬店利用券配布(利用100円券×924枚)
令和6年2月29日	同窓会執行部会開催(羽島キャンパス9号館1階会議室) (出席者) 執行部役員8名 大学2名
令和6年3月15日	同窓会入会式(712名入会) ※同窓生総数22,341名(令和6年3月現在)
助成関係	(1) 在学生支援 ○大学卒業記念パーティー助成 羽島キャンパス(教育・外国語・看護)200,000円 岐阜キャンパス(経済情報)50,000円 〔部活動支援〕 ○水泳部 第99回日本学生選手権水泳競技大会出場激励金(50,000円) 第99回日本選手権水泳競技大会OWS競技出場激励金(50,000円) ○男子ソフトボール部 第58回全日本大学男子選手権(インカレ)激励金(50,000円) 日本代表選手選出 2名(各20,000円) 世界大会代表選出 2名(各20,000円) ○女子ソフトボール部 第58回全日本大学女子選手権(インカレ)激励金(50,000円) ○軟式野球部 第3回全日本大学軟式野球選抜大会 SUMMER CUP 2023激励金(5

	<p>0,000円)</p> <p>○男子ハンドボール部 高松宮記念杯男子66回女子59回全日本学生選手権大会激励金(50,000円)</p> <p>○特別国民体育大会(かごしま国体) 各県代表選手激励金 水泳【OWS】3名、【競泳】1名(各20,000円)</p> <p>(2) 事業後援</p> <p>○第11回「授業の鉄人」コンクール後援(300,000円)</p> <p>○聖和会学習会(50,000円)</p> <p>○教育実践科学研究センター紀要 該当者なし</p> <p>(3) 在学生支援</p> <p>○該当なし</p> <p>(4) 同窓会等助成(1,000円/参加者1名あたり)</p> <p>○数学専修 第5回 大運動会 25,000円</p> <p>○中国語学科第1期 27,000円</p> <p>○平成30年度数学専修 25,000円</p> <p>○聖和会10周年記念 104,000円</p> <p>○令和元年度体育専修 26,000円</p> <p>○理科教育ゼミ6期 4,000円</p> <p>○21の会 9,000円</p> <p>○柳OB・OG会 28,000円</p> <p>(5) 卒業生激励</p> <p>○該当なし</p>
--	---

(1) 在学生支援

- ・大学卒業記念パーティー助成
羽島キャンパス 第2学生会館で卒業記念パーティー開催
岐阜キャンパス 岐阜都ホテルで卒業記念パーティー開催
- ・水泳部
第99回日本学生選手権水泳競技大会
期間 2023年8月30日～9月3日
会場 東京アクアティクスセンター
出場結果(主な結果)

8月31日

女子400m 個人メドレー 横地 梢(教育学部1年) 4-56-15
男子400m 個人メドレー 氏原 拓人(教育学部1年) 4-36-81 43位
男子400m 個人メドレー 小川 慶将(教育学部1年) 4-39-45 47位
女子200m バタフライ 越智 夏織(経済情報学部2年) 2-19-73 21位
男子200m バタフライ 小川 慶将(教育学部1年) 2-10-04 56位
女子800m 自由形 横地 梢(教育学部1年) 8-59-45

9月1日

女子200m バタフライ 中島 祐佳(看護学部3年) 2-16-85 27位
女子100m 平泳ぎ 酒井 郁帆(教育学部1年) 1-13-40 48位
女子100m 平泳ぎ 神戸 望愛(外国語学部1年) 1-14-42 51位
男子100m 平泳ぎ 井上 大輔(教育学部2年) 1-05-28 68位
女子4×100 フリーリレー 渡邊りお、横地梢、中島祐佳、越智夏織 3-59-85 27位
男子4×100 フリーリレー 浅野凧都、寺島健太、青木琢磨、井上大輔 3-28-07 32位

9月2日

女子100m バタフライ 越智 夏織(経済情報学部2年) 1-05-98 27位
女子100m バタフライ 清水 夏海(教育学部4年) 1-06-27 33位
女子4×100m メドレーリレー 越智夏織→酒井郁帆→中島祐佳→渡邊りお 4-17-49 19位
男子4×100m メドレーリレー 小川慶将→井上大輔→黒田蒼栄→青木琢磨 3-55-73 43位

9月3日

女子50m 自由形 渡邊 りお(教育学部1年) 26-70 22位
男子50m 自由形 寺島 健太(教育学部3年) 24-08 62位
女子100m バタフライ 中島 祐佳(看護学部4年) 1-01-60 24位
女子200m 平泳ぎ 神戸 望愛(外国語学部1年) 2-36-21 36位
女子200m 平泳ぎ 酒井 郁帆(教育学部1年) 2-36-30 37位
女子4×200 フリーリレー 水野結由那→横地梢→中島祐佳→越智夏織 8-42-59 42位
男子4×200 フリーリレー 黒田蒼栄→小川慶将→浅野凧都→井上大輔 7-52-02 34位

第99回日本選手権水泳競技大会 OWS 競技

期間 2023年11月3日～5日

会場 千葉県館山市・北条海岸

出場結果

男子10Km 小川 慶将(教育学部1年) タイム 2:28:00.2 35位
氏原 拓人(教育学部1年) タイム 2:16:48.4 9位
三浦 元暉(外国語学部2年) DNF(棄権)
女子10Km 横地 梢(教育学部1年) 2:16:54.5 18位

・男子ソフトボール部

第58回全日本大学男子選手権(インカレ)

開催日時 2023年9月9日(土)～9月11日(月)

開催場所 富山市 岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場
出場結果 準優勝(32 チーム出場)
決勝 岐阜聖徳学園大学(東海)4 - 5 環太平洋大学(中国)

世界大会予選リーグ日本代表選手選出(第8回男子U18 アジアカップ)

開催日時 2023年6月22日～6月24日
開催場所 高知県立春野総合運動公園 野球場 他
出場学生 淀川瑛澄(経済情報学部1年)、梅田瑠河(経済情報学部2年)
結果 ワールドカップ出場権獲得(第1位)

世界大会日本代表選手選出(WBSC 第14回男子ソフトボールワールドカップ)

開催日時 2023年11月11日～19日
開催場所 メキシコ エルモシージョ
出場学生 淀川瑛澄(経済情報学部1年)、梅田瑠河(経済情報学部2年)
結果 優勝(2大会連続4度目)

・女子ソフトボール部

第58回全日本大学女子選手権(インカレ)

開催日時 2023年8月25日(金)～28日(月・予備日)
開催場所 愛知県 安城市 デンソーブライトペガサスタジアム
出場結果 1回戦敗退(32チーム出場)
1回戦 岐阜聖徳学園大学(東海)0-2 東京女子体育大学(東京)

・軟式野球部

第3回 全日本大学軟式野球選抜大会 SUMMER CUP 2023

開催日時 2023年8月20日(日)～25日(金)
開催場所 長野県 長野オリンピックスタジアム 他
出場結果 2回戦敗退(30チーム出場)
2回戦 岐阜聖徳学園大学(東海)5-7 仙台大学(東北)

・男子ハンドボール部

高松宮記念杯男子66回女子59回全日本学生選手権大会

開催日時 2023年11月4日～8日
開催場所 北海道・函館市 函館アリーナ、函館大学体育館他
出場結果 1回戦敗退(32チーム出場)
1回戦 法政大学(関東)41(22-13, 19-14)27 岐阜聖徳学園大学(東海)

・特別国民体育大会出場(鹿児島県)

岐阜県代表
渡邊 りお(競泳競技)

三浦 元暉 (OWS)
鹿児島県代表
中島 祐佳 (OWS)

(2) 事業後援

・第11回授業の鉄人コンクール

日時 令和6年1月7日(日) 12:30~17:00

場所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス7号館

主催 NPO 法人授業改革学会

申請者 西田耕介(教育学部中等教育課程数学専攻卒業)

審査結果

鉄人賞(岐阜市教育長賞)受賞者 1名

安江 哲弘(やすえ あきひろ)先生 岐阜県 岐阜聖徳学園大学附属小学校 常勤
講師

理科の見方・考え方を働かせて主体的に問題を解決する授業 個別最適な学びと協働的な学びへの改善

優秀賞受賞者 3名

齋藤 建樹(さいとう たてき)先生 岐阜県 大垣市立静里小学校 教諭

若手教員の育成(授業技術の伝達)を目ざして~夏休み「授業のネタミニ研修」の実践~

宮川 拓也(みやがわたくや)先生 岐阜県 岐阜市立陽南中学校 教諭

自分の考えや気持ちを発信する生徒の育成~生徒の意識を大切にしたい指導課程を組み、自分の学びを深めたり、自分事と捉えたりする課題・発問の工夫を通して~

長堀 真人(ながほりまさと)先生 岐阜県 養老町立高田中学校教諭

主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習~価値に関する認識を形成する授業の実践を通して~

・聖和会学習会

日時 令和5年11月7日(土)18:30~

場所 アイリス愛知(名古屋市中区)

申請者 聖和会会長 吉田七重(教育学部初等教育課程音楽専修卒業)

内容 講演「学校のリーダーとして求められること」

名古屋市教育委員会 教職員課課長 山中 琢也 先生

出席者数 65名(聖和会会員)

・教育実践科学研究センター紀要 教育実践研究奨励賞の助成

第23号の審査結果(令和5年度)

○最優秀教育実践研究奨励賞

該当なし

○優秀教育実践研究奨励賞

該当なし

(3) 在学生支援

- ・なし

(4) 同窓会等助成

- ・ 数学専修 第5回 大運動会 (平成 31 年 3 月卒業)
令和 5 年 12 月 27 日開催 大学羽島キャンパス南グラウンド・体育館 (岐阜市柳津町)
25 名参加(卒業生 25 名)
- ・ 聖和会 10 周年記念講演会(名古屋市立学校教員同窓会)
令和 5 年 10 月 7 日開催 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前店 (名古屋市中村区)
104 名参加(卒業生 104 名)
※当日は「名古屋地区同窓会聖和会 10 周年記念講演会」として開催。講師として元 J リーガーの北澤豪氏を招き、「明日も元気よく子どもと向き合うためにーポジティブな気持ちの持ち方についてー」という演題で講演した。
- ・ 中国語第 1 期同窓会(外国語学部中国語学科 平成 6 年 3 月卒業)
令和 5 年 11 月 4 日開催 ホテルリソル岐阜 (岐阜県岐阜市)
27 名参加(卒業生 24 名 現旧教職員 3 名)
- ・ 令和元年度体育専修同窓会
令和 6 年 1 月 6 日(土)開催 SAROS.Night Marche (名古屋市中区)
26 名参加(卒業生 26 名)
- ・ 理科教育ゼミ 6 期(理科専修寺田光宏ゼミ 平成 30 年 3 月卒業)
令和 6 年 1 月 5 日(金)開催 藤井宅 (愛知県丹羽郡大口町)
4 名参加(卒業生 4 名)
- ・ 21 の会(初等音楽 73 年入学)
令和 5 年 11 月 17 日(金)~18 日(土)開催 エクシブ琵琶湖(滋賀県彦根市)
9 名参加(卒業生 9 名)
- ・ よさこいサークル「柳」OB・OG 会
令和 6 年 1 月 27 日(土)開催 羽島市民会館 (岐阜県羽島市)
28 名参加(卒業生 28 名)

(5) 卒業生激励

- なし

令和5年度同窓会事業

- 株式会社笑屋による「CHIMER」の導入（昨年度役員会で承認）

- 過去写真・映像のデータ化（継続事業）

写真データ化（全 1,324 枚）

アルバム冊子： 2 冊

バラ写真（大）： 35 枚

アルバム写真： 506 枚

35mm フィルム： 153 コマ

ページスキャン： 261 ページ

ブローニーフィルム： 56 コマ

VHS ビデオデータ化(4本)

大学紹介ビデオ 2004(全学部・教育・外国語)、2005(全学部)

- クレマチス祭・岐聖祭での写真展示コーナー・コンビニ利用券配布

各世代で参加者があった。

令和5年度クレマチス祭・岐聖祭 参加卒業生数（実人数） ※チケット利用者数

卒業年月	教育	外国語	経済情報	看護	総計
昭和51年3月	2				2
昭和55年3月	6				6
昭和56年3月	1				1
昭和57年3月	1				1
昭和59年3月	2				2
昭和60年3月	2				2
昭和61年3月	1				1
昭和62年3月	3				3
昭和63年3月	1				1
平成元年3月	4				4
平成2年3月	3				3
平成4年3月	3				3
平成5年3月	2				2
平成6年3月	2	7			9
平成7年3月	1	1			2
平成8年3月	8	1			9
平成9年3月	4	3			7
平成10年3月	1				1
平成11年3月		1			1
平成12年3月	4	1			5
平成13年3月	3	1			4
平成13年9月		1			1
平成14年3月		2	1		3
平成15年3月	2	2			4

平成16年3月	2	2	3		7
平成17年3月	2	1			3
平成18年3月	5	1	3		9
平成19年3月	2	2	5		9
平成20年3月	2	1			3
平成21年3月	4	2			6
平成22年3月	9	2	2		13
平成23年3月	2	2	3		7
平成24年3月	8	1	2		11
平成25年3月	4	1	1		6
平成26年3月	14	1	4		19
平成27年3月	7	1	2		10
平成28年3月	9				9
平成29年3月	11	2			13
平成30年3月	6	1	4		11
平成31年3月	9	4	1	5	19
令和2年3月	15	1	1		17
令和3年3月	6		1	2	9
令和4年3月	2	2	5	3	12
令和5年3月	8		3	2	13
総計	183	47	41	12	283

令和5年度同窓会決算報告書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【収入の部】

科 目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	差異	摘 要
会 費	7,540,000	7,360,000	180,000	736名分(4年次在籍者・卒業延期者を含む)
雑 収 入	5,000	23,244	△ 18,244	利息等
前 年 度 繰 越 金	645,509	645,509	0	
同窓会基金からの繰り入れ	1,000,000	0	1,000,000	
合 計	9,190,509	8,028,753	1,161,756	

【支出の部】

科 目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	差異	摘 要
人 件 費	300,000	0	300,000	
印 刷 製 本 費	400,000	253,000	147,000	大学祭チケット印刷 他
通 信 運 搬 費	2,200,000	1,996,810	203,190	「YAWARAGI News」送料 他
備 品 消 耗 品 費	300,000	42,314	257,686	事務用品
会 議 費	300,000	173,825	126,175	役員会等
旅 費 交 通 費	400,000	294,312	105,688	車料 出張旅費
同 窓 会 事 業 費	4,500,000	3,347,168	1,152,832	同窓会助成 事業後援(授業の鉄人など)、同窓会支 援システム導入・維持管理費
雑 費	300,000	23,815	276,185	振込手数料 インターネットバンキング利用料
同 窓 会 基 金	200,000	1,000,000	△ 800,000	
翌 年 度 繰 越 金	290,509	897,509	△ 607,000	
合 計	9,190,509	8,028,753	1,161,756	

【同窓会基金】

科 目	金額
繰 越 金	60,826,280
本会計への繰り入れ	0
令 和 5 年 度 積 立 金	1,000,000
利 息	340
合 計	61,826,620

以上のとおり、報告いたします。

令和6年7月27日

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計 森本 真 印

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計 高橋 毅行 印

上記監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和6年7月27日

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計監査 石樽 光子 印

岐阜聖徳学園大学同窓会 会計監査 若山 真澄 印

第2号議案 令和6年度事業計画(案)

令和6年 7月	同窓会執行部会 開催 同窓会役員会 開催
令和6年 9月	『Yawaragi ダイジェスト』送付 10月のクレマチス祭コラボ企画、12月の岐聖祭コラボ企画を実施。学生食堂の営業は行わないので、模擬店と学内コンビニ用の金券を配付する。
令和6年10月	クレマチス祭
令和6年12月	岐聖祭での写真展示・ホームカミングデー補助
令和7年 3月	同窓会入会式(長良川国際会議場改装工事のため会場未定)

○岐聖大通信「Yawaragi」ダイジェスト版の送付について(継続)

昨年度と同様に Yawaragi News というダイジェスト版を作成し、卒業生に送付する。
なお、昨年度は支払いの都合により後援会(大学学生の保護者会)が全額を負担したため、今年度は同窓会が後援会分の印刷費も負担する。

○同窓会ネットワークの強化のための Web システム「CHIMER」の活用

昨年度、同窓会ネットワークを再構築し、学生募集や在学生のインターンシップの斡旋および就職活動のサポートなどを依頼できる体制を整える目的で導入した Web によるコミュニティサイトのシステム「CHIMER」の本格運用を進める。

具体的には卒業生への周知(今年度の Yawaragi News 発送時にチラシを入れる)、コミュニティの活性化を通して利用者を増やす。

○大学保管の過去の写真データ、ビデオデータのデジタル化(継続)

1. 過去の写真を専門業者に依頼しデータ化を進める(継続)。
2. ヤナカメで保管している過去の学内写真を買取り、デジタル化を進める。プリントしてあるものは今後写真展示等で使用する(継続)。

→「買取り」に関してはまだ結論が出ていない。

- ・同窓会が保管していない平成20年～30年あたりのもの
- ・卒業アルバム

価格が決まっているものではないが、現像(一部ラミネート加工)代金を考慮し、提供の謝礼として100,000円ぐらいを検討

3. 過去の大学紹介ビデオのDVD化

2013年ごろからは Youtube に SHOW!TALK!TV として映像を見られるようになってきているが、それより前は大学紹介ビデオがあったものの、学内に保管されていないことが判明した。

そこで、以前映像を作成していたティー・アイ・コマーズ株式会社に依頼し、再度編集したものを購入する(1本あたり20,000円程度。再編集が必要な場合はその編集時間の人件費がかかる)

○岐聖祭での写真展示

岐聖祭にて過去の写真展示・映像紹介を行う。当日の会場運営では評議員の皆さんにも協力をお願いします。(令和6年度もホームカミングデーを開催する場合は、同じ会場で実施する)

第3号議案 令和6年度助成計画(案)

1. 大学学生県人会 (15,000 円 / 1 件あたり)
2. 大学教職員と遠隔地出身者による地域別懇親会 (1 名あたり 3,000 円程度)
3. 大学卒業記念パーティー (羽島 200,000 円、岐阜 50,000 円)
4. 卒業生主催の同窓会 (1,000 円 / 参加者 1 名あたり)
5. 卒業生の企画による OB 報告会・教員養成講座 等 卒業生の旅費・謝礼の補助
6. 学生・サークル活動への助成
7. 卒業生を中心とする研修会、演奏会等への事業後援
8. 同窓会長賞による表彰・記念品授与(継続検討)
9. 学部別同窓会・職域別同窓会組織への支援(継続)
10. 大学オープンキャンパスでの卒業生コーナー支援(継続)

○同窓会(同期会・サークル OB・OG 会)等助成 (1,000 円 / 参加者 1 名あたり)

- ・ 聖和会学習会(名古屋市公立学校教員同窓会) ※10 月頃開催予定

○事業後援申請について(令和 6 年 7 月現在)

- ・ 事業名 第 12 回授業の鉄人コンクール
申請者 西田 耕介(教育学部中等教育課程数学専攻卒業)
日 時 令和 7 年 1 月 12 日(日) 13:00~16:30
場 所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス
主 催 NPO 法人授業改革学会
参加費 なし
- ・ 事業名 第 5 回瑠瑠会(そうそうかい)コンサート
申請者 澁谷 由美(教育学部中等教育課程音楽専攻卒業)
日 時 令和 6 年 8 月 18 日(日) 13:00~16:30
場 所 クララザール じゅうろく音楽堂
主 催 瑠瑠会コンサート実行委員会(音楽科 安田香ゼミ卒業生)
- ・ 事業名 看護学部同窓会「れんげ会」総会、ホームカミングデー
申請者 林 鈴(看護学部看護学科卒業)
日 時 令和 6 年 12 月 1 日(土)
場 所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス
主 催 岐阜聖徳学園大学看護学部同窓会

○学生・サークル活動等への助成(令和 6 年 7 月現在)

【サークル活動への助成】

(決定済み)

- ・ 陸上部（個人） 第93回日本学生陸上競技対校選手権大会（インカレ）出場激励金
教育学部3年 竹原朝陽
 - ・ 男子ソフトボール部（団体） 第59回全日本大学男子選手権大会出場激励金
全日本総合男子ソフトボール選手権（全日本総合選手権）
出場激励金
- （検討中）
- ・ 大学側にニーズを調査してもらい、購入して寄贈することを検討

【学生への助成】

現在のところなし

○卒業生への助成（令和6年7月現在）

現在のところなし

※今後本学卒業生を公表しながら、多方面で活躍する卒業生に対しての支援も検討する。

第4号議案 その他の審議事項

①短期大学部同窓会との合併依頼

短期大学部は令和8年3月の卒業生をもって閉校となるが、同時に今後新たな同窓会員の入会がなくなる。このことを踏まえ、令和5年7月に開催した短期大学部同窓会役員会において、大学同窓会との吸収合併を提案する審議が行われ、大学同窓会宛に依頼があった。

岐阜聖徳学園大学同窓会

会長 北島博輝様

令和5年7月22日開催の短期大学部同窓会役員会において、観山学長および蛭川短期大学部長より、令和8年3月に短期大学部が閉校するにあたり、短期大学部同窓会の今後について検討して欲しいとの依頼がありました。

このことについて、同日開催の短期大学同窓会役員会で協議した結果、短期大学部閉校後も卒業生のために同窓会業務を継続していきたいと考えました。しかし、会費収入がなくなることで同窓会事業の継続が困難になることから、短期大学部同窓会業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたいという結論に至りました。挙手による決議の結果、会議出席者(委任状提出を含む)全員の同意を得ました。

つきましては、令和8年4月以降の短期大学同窓会業務を大学同窓会にお願いし、ご検討いただきますようよろしくお願いいたします。なお、短期大学部の資金や業務内容、同窓会組織のあり方については、お引き受けを前提に相互で検討していきたいと考えております。

令和5年10月31日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会長 黒田千尋

この依頼を受けるかどうか、その場合どのような課題があるか、大学同窓会として検討する必要がある。

短大同窓会からの文書を受け、大学同窓会の執行部にて検討した結果、以下のような文書を送り、7月20日(土)開催の短大同窓会役員会にて検討を依頼した。

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会長 黒田 千尋 様

拝啓

貴会より、令和5年7月22日に開催された短期大学部同窓会役員会の決議に基づく、短期大学部閉校後の同窓会業務に関するご依頼を受け取りました。岐阜聖徳学園大学同窓会（以下「本会」とします。）としても、貴会が解散することなく、活動を継続し、卒業生の皆様に対する支援を継続していくことは重要と認識しております。そこで貴会役員・評議員の皆様と本会執行部会との協議会を9月以降に開催し、貴会からの依頼事項を協議したいと存じます。つきましては協議会において以下の点について貴会のご意見を伺いたく存じます。なおこの協議は本会が運営を受け入れる前提ではなく、ゼロベースでの協議とお考えください。

1. 貴会が本会に運営を委託したいという結論に至った理由

貴会が本会に運営の委託を希望する理由が「会費収入がなくなることで同窓会事業の継続が困難になる」とのことですが、貴会の収支報告書によりますと2千万円近くの残金があり、金銭面で近々に単独の運営が困難になるとは考えにくいです。

2. 貴会会員の総意であるかどうか

この依頼は貴会役員会での協議結果によるものですが、これを貴会会員の総意であると認識してよろしいでしょうか。

3. 短期大学部卒業生に対する本会の関与及び具体的な活動

本会が運営を担うことになった場合、短期大学部の卒業生の皆様に対して本会がどのような形で関与し、どのような活動やサービスを提供してほしいとお考えでしょうか。

4. 貴会役員・評議員の協力体制

本会が運営を担うことになった場合、貴会の役員・評議員の皆様はどのように協力し、どのような役割を果たすお考えでしょうか。

5. 本会での運営が困難であるとの結論に至った場合の対応

協議において本会での運営は困難であるとの結論に至った場合、貴会では今後、卒業生の皆様に対してどのような活動やサービスを提供する計画がありますでしょうか。

以上の点について、協議会において詳細なご意見を伺いたく存じます。本会でも令和6年7月27日に予定している役員会で貴会からの依頼に対する意見を集約する予定です。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和6年7月19日

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北島 博輝

短期大学部同窓会からの回答(7月24日付)

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北島 博輝 様

拝啓

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会（以下「本会」とする）は、短期大学部閉校に伴いその後の同窓会の「業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたい」の検討依頼（令和5年10月31日付）に対し、貴会からの質問等（令和6年7月19日付）を受け取りました。

昨年度の役員会では、卒業生が存在する限り同窓会活動を継続し、卒業生への支援業務も同様に行うことで合意しましたが、短時間での話し合いでは、同窓会の形態、業務項目などの詰めが不十分なまま貴会に依頼し、混乱を招いてしまったこと、深くお詫び申し上げます。そのような中でも貴会からの誠意あるご質問等（7月19日付）には、感謝申し上げます。

本会は、7月20日今年度の総会に代わる役員会を開催し、貴会からの質問等について検討をし、以下のような結論に至りました。

1. 7月27日の貴会役員会までに回答を提出するには無理があり、また、同窓会業務等については、貴会のご指摘も含めあらゆる選択肢をあげて再度検討していくこととしました。
2. 昨年の本会からの依頼項目を基に、貴会からの質問と本会の回答等をベースに今後議論を重ねるのは更に混乱を深めると考え、「仕切り直すのが最善」との意見で一致しましたので、質問に対する回答は控えさせていただきます。

つきましては、貴会からの貴重なご指摘、ご質問も参考に、また、業務等につきましては学園とも相談しながら、本会で閉校までに今後の同窓会の形態、業務のあり方をまとめることといたしました。

学園や大学同窓会からのご意見、ご指導を頂きながら、しっかりと検討して行く所存です。

今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

令和6年7月24日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会
会長 黒田 千尋

②同窓会からの課外活動激励金支給基準の制定

法人からの内部監査の指摘で次のような内容があった。

岐阜聖徳学園大学同窓会会計

- 1、大会等に出場する団体及び個人に激励金として支出しているが、支払根拠となる規則を整備すること。
- 2、預金残高が多額となっていることから資金運用を検討すること。

現在は過去の慣例から、全国大会出場以上の場合、団体 50,000 円、個人 20,000 円を支給していたが、明確に審議した場所がないため、今回の役員会で基準を定める。

岐阜聖徳学園大学同窓会 在学生サークル活動激励金

対象行事	団体	個人
西日本大会またはこれに準ずる大会	30,000 円	10,000 円
全国大会またはこれに準ずる大会	50,000 円	20,000 円
アジア大会またはこれに準ずる大会	70,000 円	30,000 円
オリンピック、世界大会またはこれに準ずる大会	100,000 円	50,000 円

・激励金の給付額については、予算枠内で執行するため、増減することがある。

・上記2つの金額設定は公欠相当の大会(エントリー制を除く)とする。

③同窓会助成金の様式変更

同期会やゼミ会、サークルの OB・OG 会を開催した際に、1 名当たり 1,000 円の補助を行っている同窓会助成は、今まで紙で申請し郵送または持参で受け付けていたが、提出の手間がかかることや、名簿などはデジタルデータを受け取ったほうがデータの照合がしやすい。

また、今までは申請と報告を別々の用紙としていたが、実際に事前に申請するパターンは少ないことから、申請用紙と報告用紙を 1 枚に変更した。

さらに「CHIMER」導入を機に、同窓会助成を申請した場合、「CHIMER」に同窓会報告を掲載し、近況を卒業生で共有できるようにできればと考えている。「CHIMER」掲載項目は「同窓会名称」「対象者」「感想」「出席者数」「集合写真(800×600 程度にサイズを落としたもの)」とする。

④その他

令和6年度同窓会予算書(案)
 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】

科 目	令和6年度予算額	令和5年度予算額	比較増減	摘 要
会 費	7,050,000	7,540,000	△ 490,000	10,000円×705名(4年生758名-納入済み53名)
雑 収 入	5,000	5,000	0	利息等
繰 越 金	897,509	645,509	252,000	
同窓会基金からの繰り入れ	0	1,000,000	1,000,000	
合 計	7,952,509	9,190,509	△ 1,238,000	

【支出の部】

科 目	令和6年度予算額	令和5年度予算額	比較増減	摘 要
人 件 費	300,000	300,000	0	
印 刷 製 本 費	500,000	400,000	100,000	Yawaragiダイジェスト、大学祭チケット印刷 他
通 信 運 搬 費	2,500,000	2,200,000	300,000	役員会通知、「Yawaragiダイジェスト」送付 他
備 品 消 耗 品 費	250,000	300,000	△ 50,000	校名入りグッズ作成 他
会 議 費	300,000	300,000	0	役員会、執行部会 他
旅 費 交 通 費	400,000	400,000	0	お車料 出張旅費 他
同 窓 会 事 業 費	3,300,000	4,500,000	△ 1,200,000	各種助成 CHIMER管理費 同窓会事業開 催費 他
雑 費	200,000	300,000	△ 100,000	振込手数料 他
同 窓 会 基 金	200,000	200,000	0	
翌 年 度 繰 越 金	2,509	290,509	△ 288,000	
合 計	7,952,509	9,190,509	△ 1,238,000	

科目間の流用可

【同窓会基金】

科 目	金額
繰 越 金	61,826,620
本会計への繰り入れ	0
令和6年度積立金	200,000
利 息	0
合 計	62,026,620

令和6年度

岐阜聖徳学園大学同窓会

役員会議案書【参考資料】

〔日時〕 令和6年7月27日（土）

10:00～

〔会場〕 都ホテル岐阜長良川

岐阜聖徳学園大学同窓会

岐阜聖徳学園大学同窓会規約

第1章 総則

第1条 本会は岐阜聖徳学園大学同窓会と称する。

第2条 本会は同窓会事務局（以下「事務局」という）を岐阜聖徳学園大学内に置く。

2 事務局について必要な事項は、別に定める。

第2章 目的ならびに事業

第3条 本会は会員相互の親睦を図り、岐阜聖徳学園大学・旧聖徳学園岐阜教育大学（以下「母校」という）の発展につくし、進んで社会の教育・文化に貢献することを目的とする。

第4条 本会は前条の目的のために次の事業を行う。

- (1) 会報・会員名簿・その他必要と認める出版物の刊行
- (2) 会員の親睦を図るための事業
- (3) 母校への協力
- (4) その他、本会の目的達成のために必要と認めたこと

第3章 会員

第5条 本会は次の会員で構成する。

- (1) 正会員 母校卒業生
- (2) 特別会員 母校現旧教職員
- (3) 名誉会員 母校に特別の関係があり会長の推薦した者

第6条 本会会員は、住所・勤務先・氏名を変更した場合は、直ちに本会に届けなければならない。

第4章 役員及び任務

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 名誉会長 1名
- (2) 会長 1名
- (3) 副会長 2名
- (4) 庶務（書記） 2名
- (5) 会計 2名
- (6) 会計監査 2名
- (7) 評議員 卒業年度毎4名
- (8) 顧問 若干名

第8条 役員の仕事は次の規定による。

- 2 会長は本会を代表し仕事を総括し、役員会及び総会の議長となる。
- 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある場合はこれを代行する。
- 4 会計は本会の財務のすべてを処理する。
- 5 庶務（書記）は本会の記録その他事務を処理する。
- 6 評議員は仕事の企画及び実施に関する事項を審議する。
- 7 名誉会長・顧問は会長及び評議員の諮問に応じ、また、これに意見を述べることができる。

第9条 役員は次の方法によって選出する。

- 2 名誉会長は、母校学長を推す。
- 3 会長・副会長・庶務（書記）・会計・会計監査は総会において、評議員の中から選出する。ただし、庶務（書記）の1名と会計の1名は母校教職員に委嘱することができる。
- 4 会長・副会長・庶務（書記）・会計・会計監査は、評議員と兼務とする。
- 5 評議員は正会員の中から卒業年度毎に各学部1名、計4名を選出する。ただし、会長の推薦がある場合はこの限りではない。
- 6 顧問は会長が委嘱する。

第10条 本会の役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員はその任期満了後の後任者が就任するまでは、引き続きその職務を行う。
- 4 役員がその任期中離任する場合は、役員会の議決により解任し総会の承認を得る。役員に欠員

が生じた場合は、直ちに補う。

第5章 会議

第11条 本会の会議は、総会・臨時総会・役員会の3種類とする。

2 会議の議事は、すべての出席者（委任状提出者を含む）の過半数によって議決する。

第12条 総会は毎年1回開催し、次の事項を審議する。

- (1) 会務の報告及び各種事業に関すること。
- (2) 規約の規定及び改廃に関すること。
- (3) 会計報告ならびに予算審議に関すること。
- (4) 役員を選出に関すること。
- (5) その他の重要事項に関すること。

2 総会は役員会の開催をもって代えることができる。

第13条 臨時総会は会長が必要と認めた場合又は会員の3分の1以上の要求があった場合開催する。

第14条 役員会は本会役員で組織し、会長が必要と認めた場合開催する。

2 役員会は本会の事業遂行に必要な事項について審議する。

3 緊急を要する場合は、総会で議決する事項を役員会において議決することができる。

第6章 資産及び会計

第15条 正会員は、卒業時に入会金・終身会費・会員登録費として本会に10,000円納入する。

第16条 本会の会計は、毎会計年度の収支決算・収支予算案を役員会に提出して、その審議決定の上、総会の承認を得なければならない。

第17条 本会の決算は、会計監査の監査を得て、これを総会に報告する。

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 支部の設立

第19条 正会員10名以上を有する地域には、本会の支部を設けることができる。

第20条 支部会には、本部から代表者を派遣して連絡親睦を図る。

第8章 規約の改正

第21条 規約の変更は、役員会の議決を経た後、総会の承認を要する。

第9章 雑則

第22条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則

この規約は、昭和51年3月15日より施行する。

附則（全面改正）

この改正規約は、昭和63年3月15日より適用する。

附則

この規約は、平成4年4月1日より適用する。

附則（大学名称変更）

この規約は、平成10年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成20年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成21年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成23年4月1日より適用する。

附則

この規約は、平成30年4月1日より適用する。

【男子ソフトボール部】U18ワールドカップで日本が世界一に！



(<https://www.shotoku.ac.jp/student-life/9.jpg>)

興奮冷めやらぬ中、
世界一のメダル・トロフィーを持って！
(左：梅田さん、右：淀川さん)

本学強化指定部の男子ソフトボール部に在籍している淀川瑛澄さん（経済情報学部2年生）と梅田瑠河さん（経済情報学部1年生）が「男子U18ワールドカップ（W杯）」に日本代表として出場し、優勝、世界一を達成しました。

【優勝決定戦】

メキシコ | 1 0 0 0 2 0 1 0 | 4

日 本 | 0 2 0 0 1 1 0 4 x | 8

11月11日から19日の9日間にわたり、メキシコ・エルモシージョにおいて開催された「WBSC第14回男子U18ソフトボールワールドカップ」。

日本は、優勝決定戦のメキシコ戦、常にメキシコにリードされる厳しい展開。6回裏3-3の同点の場面から淀川さんのタイムリーヒットで4-3と逆転。しかし、7回表にソロホームランで追いつかれ、タイブレークの延長戦に突入。8回裏、一死満塁で梅田さんがサヨナラ満塁本塁打を放ち勝利、見事、世界一となりました。

淀川さんは本大会では、日本代表の主将を務め、主に5番DP（指名選手）として出場し、オープニングラウンド、スーパーラウンド、優勝決定戦全9試合で6打点と勝負強い打撃で世界一に貢献しました。

梅田さんは主に6番ライトでの出場。前述の通り、優勝決定戦では、8回裏一死三塁の場面、メキシコは4番、5番を故意四球で塁を埋める作戦。プレッシャーのかかったこの場面でサヨナラ満塁ホームラン（walk-off grand slam）を放ち、日本を世界一に導きました。

男子U18ワールドカップは、「男子U18」のカテゴリーにおける「世界一の座」を競う戦い。各大陸予選を通過したアルゼンチン、カナダ、アメリカ、ベネズエラ、チェコ、日本、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランドの9チームと開催国のメキシコ、ワイルドカードのコロンビア11チームが出場しました。

11チームを世界ランキングに基づき2グループに振り分け、まず1回総当たりの「オープニングラウンド」（予選ラウンド）を実施。各グループの上位3チームが「スーパーラウンド」へ進み、同じく1回総当たりで対戦し、ラウンド順位を決定。

最終日、スーパーラウンド3位・4位がブロンズメダルゲーム（3位決定戦）を、スーパーラウンド1位（日本）・2位（メキシコ）がワールドチャンピオンシップ／ゴールドメダルゲーム（優勝決定戦）を戦い、日本が世界一に輝きました。

<試合結果>

☆優勝決定戦

11月19日

○日本 8 VS 4 メキシコ

ハイライト <https://www.youtube.com/watch?v=AiJT03pFAWE&t=2s> (<https://www.youtube.com/watch?v=AiJT03pFAWE&t=2s>)

☆スーパーラウンド（3勝・1位通過）

11月16日 第1戦

○日本 4 VS 1 カナダ

11月17日 第2戦

○日本 6 VS 0 オーストラリア

11月18日 第3戦

○日本 7 VS 4 メキシコ

☆オープニングラウンド（3勝1敗・2位通過）

11月11日 第1戦

○日本 10 VS 5 ニュージーランド

11月12日 第2戦

○日本 12 VS 1 アルゼンチン

11月13日 第3戦

●日本 1 VS 9 アメリカ

11月14日 第4戦

○日本 10 VS 3 ベネズエラ





(<https://www.shotoku.ac.jp/student-life/2.JPG>)

決勝戦でサヨナラ満塁ホームランを放った梅田さん
世界の舞台でもいつものフルスイング



(<https://www.shotoku.ac.jp/student-life/5.JPG>)

決勝戦で逆転タイムリーを放った淀川さん
高速球を打ち返しレフト前ヒットを決めました



Gifu Shotoku Gakuen

(<http://www.shotoku.jp/>)

学校法人 聖徳学園

📍 [学校法人 聖徳学園の教育力 \(http://www.shotoku.jp/\)](http://www.shotoku.jp/)

^ ページの先頭へ

COPYRIGHT©2015 GIFU SHOTOKU GAKUEN. ALL RIGHTS RESERVED.

聖徳学園岐阜教育大学・岐阜聖徳学園大学卒業生の皆様へ

本学卒業生専用SNS 「CHIMER」(チャイマー) に登録してください

岐阜聖徳学園大学同窓会では、このたび卒業生を中心に教職員や在学生とつながりを作り、情報発信やイベント案内、卒業生同士の交流などを旨とするシステムを導入しました。LINEやInstagramなど様々なSNSが次々に広がる中で、卒業生(教職員・在学生)のSNSを設置することで、安心できるコミュニティ作りを目指しています。まだコンテンツは充実していませんが、今後の展開にご期待ください。また、活性化できる提案などもお待ちしております。

CHIMER登録URL

○登録にあたってのお願い

QRコードを読み込むと、メールアドレスを入力する画面になります。メールアドレスに本登録用のURLが送信されるほか、メールアドレスがユーザIDになりますので、「@chimer.in」のメールが届くアドレスにしてください。



CHIMER TOPページ



※このリンクから登録できる期間は令和6年12月31日までです。この日以降で、お知り合いの卒業生が登録を希望される場合は、以下の同窓会事務局にメールで、①氏名②住所③卒業学部学科・課程④卒業年度⑤学籍番号を記載してお送りください。後ほど招待用URLをお送りします。

なお、卒業生以外の方・卒業生かどうか判別できない方の場合は、管理部門から照会させていただくことがあります。また、コミュニティ内の登録者同士のトラブルに関しては、同窓会は関知しませんのであしからずご了承ください。

【お問い合わせ先】
岐阜聖徳学園大学同窓会
TEL 058-279-6736(羽島学生課)
e-mail dosokai@shotoku.ac.jp

**「CHIMER」は株式会社笑屋が提供しているプラットフォームです。
本会は株式会社笑屋の協力を得てシステムを運用しています。**



CHIMER (チャイマー) とは、組織独自のSNSと名簿が作れるアルムナイ専用プラットフォームです。このプロダクトでは、コミュニティを軸として在籍時から卒業後も継続して組織と関わることができるため、過去・現在で組織に関わる人々が数珠つなぎに交流することができます。

CHIMER の由来

チャイムには、始業や終業など特定の時刻を合図する用途、一定の離れた場所にいる人を呼び出す用途があります。私たちは、チャイムが学校でお馴染みであることはもちろん、「離れた場所にいる人を呼び出す」という点にも着目しました。

また、一度離れてもこのプロダクトをきっかけに再び組織に関わる人たちが集まれるよう願いを込めて、「CHIMER」としました。

アルムナイとは？

「アルムナイ (alumni)」とは、「卒業生、同窓生、校友」などの意味で使われている言葉です。転職が一般化してきた現在では、企業の退職者や離職者、OB・OGの集まりも指します。

近年日本では終身雇用制度が崩壊し、転職が一般化したため、アルムナイ制度と呼ばれる「企業を退職・離職した方がいつでも元の企業に復職できる制度」が注目されています。これはもともと外資系企業で盛んな動きであり、それが遅れて日本でも浸透し始めてきたことで近年の人事領域の一つの潮流となっています。

CHIMER のコンセプト

CHIMER は、アルムナイとの関係基盤を作ることをコンセプトとしています。

そもそもコンタクトが取れない、名簿データが整っていない

アルムナイに組織と再び関わるインセンティブを用意したいが、ニーズが把握できていない
組織内に様々なコミュニティがあるらしいが、一つに集約できない

アルムナイとの関係構築を始める際に出てくる課題を CHIMER で解決することができます。

CHIMER が目指す世界

CHIMERは、「組織に価値のあるコミュニティを生み、育て、社会に良い影響を与える」ことをミッションとしています。

我々は個人や学校の同窓会支援事業を通じて、これまで数々の再会がきっかけで新しい価値が生まれる光景を目の当たりにしました。それは、個人や学校だけでなく企業や様々な団体でも同様です。

在籍している人、一度離れてしまった人、組織に紐づくいくつものコミュニティで交流することで帰属意識が高まり、組織だけでなく関わった人たちにも良い影響があると信じています。

様式第1号(第5条関係)(表)

令和7年 2月 14日

岐阜聖徳学園大学 同窓会長 様

住所 大垣市昼飯町 2008 番地

代表者名 西田 耕介
(卒業生は学籍番号 855331)

団体名 NPO 法人授業改革学会

電話番号

後援等申請書

下記の事業について、同窓会の〔後援(実質・名義)・共催・賛助〕を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

事業名	第12回授業の鉄人コンクール	
日時	令和7年1月12日(日)12時30分～令和7年1月12日(日)18:00	
場所	岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス・7号館1階各教室・第2学生会館・駐車場	
事業概要	目的	別紙
	内容	別紙
	対象者及び予定者数	別紙 (予定者数 100人)
参加費・入場料物販等の有無	(1)なし (2)なし(収支予算書を添付)	
益金の使途		
他の後援・共催団体名	愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会・羽島市教育委員会・大垣市教育委員会・NHK岐阜放送局・時事通信社・中日新聞社・岐阜新聞社・サンメッセ(株)・総合初等教育研究社・昭和技研(株)・西濃建設(株)・東洋スタビ(株)	
添付書類	出場者募集チラシ、予算書	
事務局長意見	※	

第12回 全国 「授業の鉄人」コンクール

令和7年1月12日（日）12:30～17:00 入場無料

会場 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス 7号館
岐阜県岐阜市柳津町高桑西1丁目1番地

優れた授業を文化として伝承する授業の鉄人コンクール。全国の先生（幼・小・中・高・大学・特支・塾）を対象とした当コンクールは第12回を迎えます。今までに10名の鉄人が激戦を経て誕生し教育界でご活躍です。本年度の鉄人の授業を参観しましょう。

応募の先生方へ

審査 改革された点が明確であり学習効果があり感動する授業映像をご応募ください。最終審査に残った4名の授業映像と解説を参観者全員の投票により授業の鉄人を決定します。

表彰 鉄人賞・優秀賞。鉄人賞には30,000円の研究費と賞状・楯、また優秀賞にも研究費・賞状・楯を授与します。

応募方法 ・ 応募先 : 〒503-2216 岐阜県大垣市屋飯町 2008 番地
NPO 法人 授業改革学会事務局 第12回授業の鉄人コンクール係
: 同封するもの。①～④
① 名前・性別・〒住所（自宅）・電話番号（携帯）・授業学年
② 授業映像 DVD-R または USB（9 教科・道徳・特別活動・総合学習から選択。個人情報保護法のため映像は授業研究としてコンクールのみ使用し記念品とともに返却します。）
③ レターパックライト 370：記念品送付と②返却のため（自宅住所記入）
④ 定形封筒（84 円切手添付）：予選結果通知のため（自宅住所記入）
・ 記念品 : 出品者全員にパンフレットとコンクールの DVD 贈呈（2 月末発送予定）
・ 提出期限 : 令和6年12月11日（水）必着



後援予定 愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会・羽島市教育委員会・各務原市教育委員会・大垣市教育委員会・NHK岐阜放送局・中日新聞社・岐阜新聞社岐阜放送・総合初等教育研究所・岐阜聖徳学園大学同窓会

協賛 アレックカワイ（株）・サンメッセ（株）・昭和技研（株）・西濃建設（株）・（株）東洋スタビ
主催 特定非営利活動法人授業改革学会

令和5年度 第11回全国授業の鉄人コンクール 収支決算書

特定非営利活動法人 授業改革学会

(単位：円)

科 目		特定非営利活動 に係る事業	合計
I 収益			
1 受取寄付	一般	0	
	学生	0	
	同窓会後援費(岐聖大)	300,000	
	学会予算	174,846	
		474,846	
	経常収益計		474,846
II 費用			
1 事業費			
	広告費(サラト)		108,724
	審査員弁当		40,622
	警備(アルソック)		13,640
	鉄人賞・優秀賞		60,000
	パンフレット作成		26,000
	飲み物(審査員・ボランティア)		20,000
	郵送料		30,000
	賞状作成		9,460
	事務費(印刷・紙・封筒・DVD・広告)		60,000
	交通費(出場者・講師・ボランティア)		60,000
	司会費用		20,000
	トロフィー代		26,400
	事業費計		474,846
			0
令和6年2月14日 以上相違ありません。 特定非営利活動法人授業改革学会 会長 西田 耕介			

第11回 全国授業の鉄人コンクール

日時 令和6年1月7日(日) 午後0時30分から

場所 岐阜聖徳学園大学羽島キャンパス7108教室

☆参加者50名

【授業の鉄人コンクール】

鉄人賞	安江 哲弘	岐阜聖徳学園附属小学校
優秀賞	齋藤 建樹	大垣市立静里小学校
優秀賞	長堀 真人	養老町立高田中学校
優秀賞	宮川 拓也	岐阜市立陽南中学校



開会宣言
授業改革学会会長 西田 耕介



基調講演「SDGsと学校教育」
田中 信康 氏 (サンメッセ総合研究所代表)



鉄人候補 齋藤 建樹 (大垣市立静里小学校)



鉄人候補 長堀 真人 (養老町立高田中学校)



鉄人候補 宮川 拓也 (岐阜市立陽南中学校)



鉄人候補 安江 哲弘 (岐阜聖徳学園附属小学校)



講演 「岐阜市の教育」 岐阜市教育長 水川和彦 氏



結果発表、表彰式 鉄人賞：安江さん 優秀賞：斎藤さん、長堀さん、宮川さん



記念撮影

閉会宣言
岐阜聖徳学園大学同窓会長 北村 博輝

12:30～	開会宣言	西田 耕介	学会会長	
12:45～13:15	基調講演	田中 信康	(30分)	休憩 10分
13:25～13:55	発表 1	斎藤 建樹	(発表 15分+審査員講評3名 15分)	休憩 5分
14:00～14:30	発表 2	長堀 真人	(発表 15分+審査員講評3名 15分)	休憩 15分
14:45～15:00	講演	水川 和彦	(15分)	休憩 5分
15:05～15:35	発表 3	宮川 拓也	(発表 15分+審査員講評3名 15分)	休憩 5分
15:40～16:10	発表 4	安江 哲弘	(発表 15分+審査員講評3名 15分)	休憩 5分
16:15～16:25	投票			
16:30～16:50	鉄人発表・表彰			
16:50	閉会宣言	北島博輝	同窓会長	
	司会進行	岩下 里美	アナウンサー	

様式第1号(第5条関係)(表)

2024年7月6日

岐阜聖徳学園大学 同窓会長 様

住所

代表者名 澁谷 由美 印
(卒業生は学籍番号)

団体名 瑠瑠会 印

電話番号

後援等申請書

下記の事業について、同窓会の〔後援(実質・名義)・共催・賛助〕を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

事業名	第5回 瑠瑠会コンサート	
日時	2024年 8月 18日(日) 9時00分～17時00分(リハーサル含む)	
場所	クララザール じゅうろく音楽堂 岐阜県岐阜市本郷町1丁目28番地	
事業概要	目的	専門の力を維持し、さらに磨く契機とする。また、研鑽の成果を提示し、聴衆と音楽を共有する。
	内容	安田ゼミ(卒業研究、修士、研究生)出身生を中心とするメンバーによる演奏会
	対象者及び予定者数	岐阜教育大学・岐阜聖徳学園大学出身生、一般聴衆 (予定者数 70 人)
参加費・入場料物販等の有無	(2)あり(入場料は無料・演奏する者が参加費を支払う)	
益金の使途	経費(会場費・印刷費等)に充填する	
他の後援・共催団体名	日本音楽表現学会	
添付書類	予算書、開催要項	
事務局長意見	※	

※欄は記入しないでください。

◎実施要項・趣意書・収支予算書等その他参考となる資料を添付してください。

◎注意事項を裏面に記載していますのでご覧ください。

第5回瑠瑠会コンサート開催要項 (2023/08/27 現在)

- 1 開催日 2024年8月18日(日)(9時00分～17時00分 本番開始13時30分予定)
- 2 開催場所 クララザール(じゅうろく音楽堂) 〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地
- 3 形態 入場無料の公開演奏会
- 4 出演者 (1) 安田ゼミ(卒業研究、修士、研究生)出身生+共演者・演奏協力者(以下7参照)
(2) 本コンサートに出演経験のあるゼミ出身生が推薦し、委員会で承認された他ゼミ出身生(1公演に1プログラムのみ)
※他ゼミ出身生の出演については、別に内規を定める。
- 5 参加費 実費(必要経費÷有資格出演者数)
ただし、安田ゼミ生同士共演の場合、2人目以降の参加費は満額の2/3とする。
※参加費は、5月の決められた期間に「ゆうちょ銀行」の瑠瑠会口座へ振り込むこととする。納入した参加費は、演奏会自体が中止される場合の除き、返金されない。演奏会が中止された場合に限り、諸経費(チラシ作成費等)を差し引いた入金金額(会場使用料等)は返金される。
- 6 演奏形態 ジャンル:自由。卒業研究がピアノでも、声楽や他楽器演奏、作品発表(実音による)可。なお、論文専攻の方も、作品発表か演奏を行う。会場の都合により、マイク等の音響機器は使用しない。
- 7 共演者等 アンサンブルの場合の共演者、作品発表の場合の演奏協力者は、他ゼミ出身者、岐阜教育大学=岐阜聖徳学園大学出身者以外も可。
- 8 出演届出 **2024年1月末 (※曲目決定や共演者についての詳細は、2024年4月末)**
- 9 演奏時間 自由。ただし、最長、原則として15分。
- 10 感染症等による対応
(1) 新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月より、「5類感染症」の位置づけとなっている。発表会開催時期の国の動向や社会情勢に準じて対応する。
(2) その他の感染症や体調不良、個人的事情等による出演の見合わせがあっても、一度納入した参加費は返金できない。
- 11 その他
(1) 諸連絡は原則としてメールで行う。返信が滞る場合は、出演資格を失うことがある。
出演者決定(4月末)以降は、ライングループの設定を予定している。
(2) チラシを作成し、出演者に郵送するとともに、希望者にはデータファイルをメールで配送する。出演者はそれらを有効に活用・配布する。出演しないゼミ出身者にも可能な限り郵送する。
(3) 当日夕刻より、自由参加の打ち上げを行う。参加費別途徴収。出演者以外のゼミ出身生参加も受け付ける。

<問合せ&届出先>

実行委員長 岡井 秀志 (H14卒)

実行委員 臼井(中島)めぐみ(H10卒)、奥田(森田)美穂子(H10卒)、澁谷由美(H10 研究生終了)、小森(岡本)美智瑠(H13卒)、大澤 聡(H14卒)、古田(飯村)香織(H14卒)、大橋(芝田)笑子(H20院卒)、見田寛(H19卒)

第5回瑠瑠会予算書（2024.8.18 開催予定）

1 収入の部

費科目	収入	摘要
参加者負担金	65,000	5,000×13人
同窓会補助金	60,000	
第4回コンサート繰越金	2,598	昨年度の数字です
収入合計	127,598	

2 支出の部

費科目	支出	摘要
会場費	ホール使用基本料	55,000 (9:00～16:30 リハーサル+本番) 税込
	ピアノ使用基本料	10,000 (9:00～16:30 リハーサル+本番) 税込
	ルナギャラリー使用料	5,000 (9:00～16:30 リハーサル+本番) 税込
調律代	33,000	税込
印刷費	7,000	チラシ、プログラム、コメント集 (各200枚を外注)
通信費	2,000	チラシ・案内等送付、事後礼状送付等
交通費	1,000	会場選定、契約、打ち合わせ
雑費	10,000	チラシ等作成お礼、事務用品、振込手数料 ゴミ袋、他
予備費	3,000	
支出合計	126,000	

単位：円

第5回 瑠瑠会

SOU-SOU kai

瑠…玉または楽器の鳴る音

岐阜教育大学・岐阜聖徳学園大学 教育学部 音楽科
安田ゼミ出身生による演奏会

24の前奏曲 op.28 より 13,14,15「雨だれ」(F. ショパン) 他	大澤 聡 (Pf)
即興曲 op.142-2 / 即興曲 op.90-2 (F. シューベルト)	搦川ふみ代 (Pf)
フルートとピアノのためのソナタ (F. プーランク)	大橋笑子 (Fl) 鷺澤亜也子 (Pf)*
3つの演奏会用練習曲より「ため息」S.144-3 (F. リスト)	太田絵依子 (Pf)
幻想曲 op.77 (L.v. ベートーヴェン)	土本千秋 (Pf)
ピアノ・ソナタ第2番 op.22 ト短調 第1・2楽章 (R. シューマン)	安田 香 (Pf)
ピアノ・ソナタ第11番 K.331 イ長調 第1楽章 (W. モーツァルト)	白井めぐみ (Pf)
4つの小品 op.119 より第4番 ラブソディ (J. ブラームス)	有馬耕司 (Pf)
ベルガマスク組曲より「月の光」(C. ドビュッシー)	岡井秀志 (Pf)
仮面舞踏会よりワルツ (A. ハチャトゥリアン) 他	高橋郁美 (Pf) 鈴木沙織 (Pf)*
ワルツ形式によるカプリス (P. ボノー)	老川寿信 (Sax)
前奏曲集 I より「アナカプリの丘」他 (C. ドビュッシー)	見田 寛 (Pf)
演奏会用アレグロ (E. グラナドス)	小森美智瑠 (Pf)

演奏順

*賛助出演

学びを磨いた地に集い、音楽を表現します
～音を奏でる喜びを感じて～

2024年 8月18日【日】 13:30開演 (13:00開場)



クララザール
じゅうろく音楽堂

岐阜市本郷町1丁目28番地 岐阜バス本郷町停留所より 徒歩3分
JR岐阜駅より タクシーで10分

入場無料



主催/瑠瑠会コンサート実行委員会 後援/岐阜聖徳学園大学 同窓会、日本音楽表現学会
お問合せ/ sousoukai.sousoukai@gmail.com (岡井)

岐阜聖徳学園大学同窓会

会 長 北 島 博 輝 様

令和5年7月22日開催の短期大学部同窓会役員会において、観山学長および蜷川短期大学部長より、令和8年3月に短期大学部が閉校するにあたり、短期大学部同窓会の今後について検討して欲しいとの依頼がありました。

このことについて、同日開催の短期大学同窓会役員会で協議した結果、短期大学部閉校後も卒業生のために同窓会業務を継続していきたいと考えました。しかし、会費収入がなくなることで同窓会事業の継続が困難になることから、短期大学部同窓会業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたいという結論に至りました。挙手による決議の結果、会議出席者(委任状提出を含む)全員の同意を得ました。

つきましては、令和8年4月以降の短期大学同窓会業務を大学同窓会にお願いしたく、ご検討いただきますようよろしくお願いいたします。なお、短期大学部の資金や業務内容、同窓会組織のあり方については、お引き受けを前提に相互で検討していきたいと考えております。

令和5年10月31日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会 長 黒 田 千 尋

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会規約

第1章 総則

- 第1条 本会は岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会(クレマチス会)と称する。
- 第2条 本会は同窓会事務局(以下「事務局」という)を岐阜聖徳学園大学短期大学部に置く。
2.事務局について必要な事項は、別に定める。

第2章 目的ならびに事業

- 第3条 本会は会員相互の親睦を図り、岐阜聖徳学園大学短期大学部(以下「母校」という)の発展につくし、進んで社会の教育・文化に貢献することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的のために次の事業を行う。
(1)会報・会員名簿・その他必要と認める出版物の刊行
(2)会員の親睦を図るための事業
(3)母校への協力
(4)その他、本会の目的達成のために必要と認めたこと

第3章 会員

- 第5条 本会は次の会員で構成する。
(1)正会員 聖徳学園女子短期大学および岐阜聖徳学園大学短期大学部卒業生
(2)特別会員 母校現旧教職員
(3)名誉会員 母校に特別の関係があり会長の推薦した者
- 第6条 本会会員は、住所・勤務先・氏名を変更した場合は、直ちに本会に届けなければならない。

第4章 役員及び任務

- 第7条 本会に次の役員を置く。
(1)名誉会長 1名 (2)会長 1名 (3)副会長 2名
(4)庶務(書記) 2名 (5)会計 2名 (6)会計監査 2名
(7)評議員 卒業年度毎 1名 (8)顧問 若干名
- 第8条 役員会の会務は次の規定による。
(1)会長は本会を代表し会務を総括し、役員会及び総会の議長となる。
(2)副会長は会長を補佐し、会長に事故ある場合はこれを代行する。
(3)会計は本会の財務のすべてを処理する。
(4)庶務(書記)は本会の記録その他事務を処理する。
(5)評議員は会務の企画及び実施に関する事項を審議する。
(6)名誉会長・顧問は会長及び評議員の諮問に応じ、また、これに意見を述べることができる。
- 第9条 役員は次の方法によって選出する。
(1)名誉会長は、母校学長を推す。
(2)会長・副会長・庶務(書記)・会計・会計監査は総会において、評議員の中から選出する。
ただし、庶務(書記)の1名と会計の1名は母校教職員に委嘱することができる。
(3)評議員は正会員の中から卒業年度毎に1名を選出する。
(4)顧問は会長が委嘱する。
- 第10条 本会の役員任期は1年とし、再任を妨げない。
2.補欠によって就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
3.役員はその任期満了後の後任者が就任するまでは、引き続きその職務を行う。

4.役員がその任期中離任する場合は、役員会の議決により解任し総会の承認を得る。役員に欠員が生じた場合は、直ちに補う。

第5章 会議

第11条 本会の会議は、総会・臨時総会・役員会の3種類とする。

2.会議の議事は、すべての出席者(委任状提出者を含む)の過半数によって議決する。

第12条 総会は毎年1回開催し、次の事項を審議する。

- (1)会務の報告及び各種事業に関する事。
- (2)規約の規定及び改廃に関する事。
- (3)会計報告ならびに予算審議に関する事。
- (4)役員を選出に関する事。
- (5)その他の重要事項に関する事。

2.総会は役員会の開催をもって代えることができる。

第13条 臨時総会は会長が必要と認めた場合、または会員の3分の1以上の要求があった場合開催する。

第14条 役員会は本会役員で組織し、会長が必要と認めた場合開催する。

2.役員会は本会の事業遂行に必要な事項について審議する。

3.緊急を要する場合は、総会で議決する事項を役員会において議決することができる。

第6章 資産及び会計

第15条 正会員は、卒業時に入会金・終身会費・会員登録費として本会に10,000円納入する。

第16条 本会の会計は、毎会計年度の収支決算・収支予算案を役員会に提出して、その審議決定の上、総会の承認を得なければならない。

第17条 本会の決算は、会計監査の監査を得て、これを総会に報告する。

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 支部の設立

第19条 正会員10名以上を有する地域には、本会の支部を設けることができる。

第20条 支部会には、本部から代表者を派遣して連絡親睦を図る。

第8章 規約の改正

第21条 規約の変更は、役員会の議決を経た後、総会の承認を要する。

第9章 雑則

第22条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則 本会会則は、昭和43年3月10日より施行する。

附則 本会会則は、昭和53年3月10日より適用する。

附則 本会会則は、昭和59年11月1日より適用する。

附則 本会会則は、昭和63年8月21日より適用する。

附則 本会会則は、平成2年6月3日より適用する。

附則 本会会則は、平成3年8月25日より適用する。

附則 (大学名称変更) 本会会則は、平成10年4月1日より適用する。

附則 (全面改正) この規約は、平成24年8月5日より適用する。

附則 この規約は、平成28年6月18日より適用する。

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会

会長 黒田 千尋 様

拝啓

貴会より、令和5年7月22日に開催された短期大学部同窓会役員会の決議に基づく、短期大学部閉校後の同窓会業務に関するご依頼を受け取りました。岐阜聖徳学園大学同窓会（以下「本会」とします。）としても、貴会が解散することなく、活動を継続し、卒業生の皆様に対する支援を継続していくことは重要と認識しております。そこで貴会役員・評議員の皆様と本会執行部会との協議会を9月以降に開催し、貴会からの依頼事項を協議したいと存じます。つきましては協議会において以下の点について貴会のご意見を伺いたく存じます。なおこの協議は本会が運営を受け入れる前提ではなく、ゼロベースでの協議とお考えください。

1. 貴会が本会に運営を委託したいという結論に至った理由

貴会が本会に運営の委託を希望する理由が「会費収入がなくなることで同窓会事業の継続が困難になる」とのことですが、貴会の収支報告書によりますと2千万円近くの残金があり、金銭面で近々に単独の運営が困難になるとは考えにくいです。

2. 貴会会員の総意であるかどうか

この依頼は貴会役員会での協議結果によるものですが、これを貴会会員の総意であると認識してよろしいでしょうか。

3. 短期大学部卒業生に対する本会の関与及び具体的な活動

本会が運営を担うことになった場合、短期大学部の卒業生の皆様に対して本会がどのような形で関与し、どのような活動やサービスを提供してほしいとお考えでしょうか。

4. 貴会役員・評議員の協力体制

本会が運営を担うことになった場合、貴会の役員・評議員の皆様はどのように協力し、どのような役割を果たすお考えでしょうか。

5. 本会での運営が困難であるとの結論に至った場合の対応

協議において本会での運営は困難であるとの結論に至った場合、貴会では今後、卒業生の皆様に対してどのような活動やサービスを提供する計画がありますでしょうか。

以上の点について、協議会において詳細なご意見を伺いたく存じます。本会でも令和6年7月27日に予定している役員会で貴会からの依頼に対する意見を集約する予定です。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和6年7月19日

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北島 博輝

岐阜聖徳学園大学同窓会
会長 北島 博輝 様

拝啓

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会（以下「本会」とする）は、短期大学部閉校に伴いその後の同窓会の「業務を大学同窓会組織の一部として運営していただきたい」の検討依頼（令和5年10月31日付）に対し、貴会からの質問等（令和6年7月19日付）を受け取りました。

昨年度の役員会では、卒業生が存在する限り同窓会活動を継続し、卒業生への支援業務も同様に行うことで合意しましたが、短時間での話し合いでは、同窓会の形態、業務項目などの詰めが不十分なまま貴会に依頼し、混乱を招いてしまったこと、深くお詫び申し上げます。そのような中でも貴会からの誠意あるご質問等（7月19日付）には、感謝申し上げます。

本会は、7月20日今年度の総会に代わる役員会を開催し、貴会からの質問等について検討をし、以下のような結論に至りました。

1. 7月27日の貴会役員会までに回答を提出するには無理があり、また、同窓会業務等については、貴会のご指摘も含めあらゆる選択肢をあげて再度検討していくこととしました。
2. 昨年の本会からの依頼項目を基に、貴会からの質問と本会の回答等をベースに今後議論を重ねるのは更に混乱を深めると考え、「仕切り直すのが最善」との意見で一致しましたので、質問に対する回答は控えさせていただきます。

つきましては、貴会からの貴重なご指摘、ご質問も参考に、また、業務等につきましては学園とも相談しながら、本会で閉校までに今後の同窓会の形態、業務のあり方をまとめることといたしました。

学園や大学同窓会からのご意見、ご指導を頂きながら、しっかりと検討して行く所存です。

今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

令和6年7月24日

岐阜聖徳学園大学短期大学部同窓会
会長 黒田 千尋

受付番号

(別紙1)

岐阜聖徳学園大学 同窓会会長 様

同窓会(同期会、OB・OG会)申請書・報告書

提出日 令和 年 月 日

※太枠線内の必要事項を記入して提出してください。

同窓会名称	
対象者	
代表者 (幹事)	学籍番号 氏名 連絡先 自宅() ー 携帯電話() ー
メールアドレス	
開催日時	令和 年 月 日 () 時～
会場名	
同窓会の様子 感想など	
出席者数	卒業生 名 教職員 名 合計 名 ※提出していただく名簿の人数と合わせてください。
掲載同意	本学同窓会専用 SNS「CHIMER」に以下の内容を掲載します。 「同窓会名称」「対象者」「感想」「出席者数」「集合写真(800×600程度にサイズを落としたもの)」 同意します <input type="checkbox"/> (チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください)

※裏面(2枚目)にも記載してください。

※同窓会助成金振込先に関する情報を記入してください。

フリガナ	
銀行名	銀行 支店・出張所
口座番号	1.当座 2.普通
フリガナ	
口座名義人氏名	

事務局記入欄

受付日	令和 年 月 日	会長	会計	学生課長	学生課	振込確認
助成金額	円					
振込日	令和 年 月 日					

この申請書・報告書は Web から直接入力して申請することもできます。ぜひご利用ください。

同窓会（同期会、OB・OG会）申請書・報告書 Google フォーム申請

<https://forms.gle/wgtMpzHLww5cK6fj6>



同窓会（同期会、OB・OG会）出席者名簿 Google フォーム申請

※出席者自身で入力していただくフォームです。

<https://forms.gle/LxJfAPB29d14EVvK8>



同窓会出席者名簿

出席者全員の必要事項を記入してください。

※他に作成した名簿があれば、この用紙に記入しなくてもかまいません。

学籍番号				名簿で非公開とするものにチェック
氏名		旧姓		
住所	〒			<input type="checkbox"/> 住所
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
勤務先				<input type="checkbox"/> 勤務先
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
学籍番号				名簿で非公開とするものにチェック
氏名		旧姓		
住所	〒			<input type="checkbox"/> 住所
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
勤務先				<input type="checkbox"/> 勤務先
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
学籍番号				名簿で非公開とするものにチェック
氏名		旧姓		
住所	〒			<input type="checkbox"/> 住所
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
勤務先				<input type="checkbox"/> 勤務先
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
学籍番号				名簿で非公開とするものにチェック
氏名		旧姓		
住所	〒			<input type="checkbox"/> 住所
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号
勤務先				<input type="checkbox"/> 勤務先
電話番号				<input type="checkbox"/> 電話番号

岐阜聖徳学園大学同窓会助成申請フォーム

卒業生が同窓会を開催した場合、年度中1回に限り1人当たり1000円の補助を行っています。必要事項を記入し、ファイルをアップロードして申請してください。出席者名簿をPDFやExcelファイル以外で申請する場合は別の申請フォームから登録をお願いします。

gsgu.dosokai@gmail.com [アカウントを切り替える](#)

ファイルをアップロードしてこのフォームを送信すると、Google アカウントに関連付けられている名前、メールアドレス、および写真が記録されます

*** 必須の質問です**

メールアドレス*

メールアドレス

今回の申請内容は、本学卒業生専用SNS「CHIMER」の「同窓会報告トピック」に掲載しますので、ご承知おきください。掲載するのは同窓会の名称、日時、場所、内容、当日の集合写真です。

承知しました

同窓会の名前を入力してください*

回答を入力

申請する代表者の氏名を記入してください。*

回答を入力

申請する代表者の卒業学部を記入してください。

- 教育学部
- 外国語学部
- 経済情報学部
- 看護学部
- 人文学部

申請する代表者の学籍番号を記入してください（忘れていた場合は未記入でも構いません）※半角英数で入力

回答を入力

当日の卒業生・教職員の出席者数を入力してください*

回答を入力



同窓会の開催日を入力してください。*

日付
年 / 月 / 日

同窓会の開始時刻(案内している時刻)を入力してください。*

時刻
:

同窓会を開催した会場の名前(店名など)と場所(住所)を入力してください。*

回答を入力

会の様子や感想などを記入してください。*

回答を入力

集合写真を添付してください。*

📎 ファイルを追加

今回の同窓会の案内状を添付してください。文書やはがきの場合はPDFまたは写真、ファイルを添付してください。メールやSNSで案内した場合はメールをPDFにしたもの、画面の写真、スクリーンショットを添付してください。

📎 ファイルを追加

出席者名簿を添付してください。なお、専用の名簿登録フォームから、出席者が各自で直接入力する場合は添付しなくても構いません。(PDF、Excelファイル、Wordファイルをアップロードできます)

📎 ファイルを追加

助成金の振込先銀行名を記入してください。*

回答を入力

振込先銀行名の支店名等を記入してください。(ゆうちよ銀行の場合は他の金融機関から振り込みが可能な支店名を記入してください)

回答を入力

普通預金の口座番号を入力してください。(ゆうちよ銀行の場合は他の金融機関から振り込みを行う場合に指定する口座番号を記入してください。)

回答を入力

口座の名義人をカタカナで記入してください。*

回答を入力

回答のコピーが指定したアドレスにメールで送信されます。

送信

フォームをクリック

Google フォームでパスワードを送信しないでください。



reCAPTCHA
プライバシーポリシー



同窓会開催時の出席者入力フォーム

同窓会開催時の名簿提出をこのフォームへの入力に代えることができます。

gsgu.dosokai@gmail.com [アカウントを切り替える](#)

共有なし

* 必須の質問です

出席者に直接入力してもらおう場合は、このQRコードを読み取り、各自で必要事項を記入してもらおうようにしてください。



今回の同窓会の名前を記入してください（主催者に確認してください）*

回答を入力

現在の姓を記入してください。*

回答を入力

現在の名を記入してください

回答を入力

旧姓があれば記入してください

回答を入力

郵便番号を記入してください*

回答を入力

住所を記入してください*

回答を入力

電話番号を記入してください（任意）

回答を入力

勤務先を記入してください（任意）

回答を入力

メールアドレスを入力してください。（任意ですが、今後はWebによる活動を展開したいので、できるだけ記入をお願いします。）

回答を入力

会員名簿を作成したり、同期会を開催したいという希望があった場合に情報を提供することができます。これを希望しない場合はチェックを入れてください。

- 住所
- 電話番号
- 勤務先

送信

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。不正行為の報告・利用規約・プライバシーポリシー

Google フォーム



7月22日現在の原稿(校正中)



ゆうメール

この用紙の裏面もご覧ください(大学祭のご案内)

岐阜聖徳学園大学 YAWARAGI Newsについて

岐阜聖徳学園大学WEBマガジン「YAWARAGI」に掲載している記事のダイジェストと、大学の最新ニュースをあわせた「YAWARAGI News」をお送りします。

ぜひこの機会に本学ホームページをご覧ください、母校の様子を知ってください。

発行:岐阜聖徳学園大学同窓会

501-6194 岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地
TEL 058-279-6736 FAX 058-279-3306(同窓会事務局)
e-mail dosokai@shotoku.ac.jp
Web <http://www.shotoku.ac.jp/dosokai/>

返還先:差出人

(株) サラト

〒670-0948 姫路市北条宮の町172

7月22日現在の原稿(校正中)

「クレマチス祭」「岐聖祭」共通チケットについて

卒業生の皆様に大学祭期間中に楽しんでいただけるよう、クレマチス祭・岐聖祭限定学内コンビニ用チケット、模擬店(キッチンカーを除く)チケットを用意しました。大学祭にお越しの際はぜひご利用ください。

切り取り線

岐阜聖徳学園大学同窓会員限定 2024大学祭学内コンビニ専用チケット

500円券

(大学祭当日のみ使用できます)

※裏面の住所・氏名は消さないでください。

このチケットをクレマチス祭・岐聖祭にお持ちいただくと、学内のコンビニ(ヤナカメ)で500円分の商品券として使用できます。

※おつりは出ませんのでご注意ください。

※このチケットは大学祭当日のコンビニ開店中のみ使用できます。模擬店・キッチンカーでは使用できません。

発行:岐阜聖徳学園大学同窓会

切り取り線

2024「クレマチス祭」「岐聖祭」のご案内

毎年恒例の大学祭「クレマチス祭」(岐阜キャンパス)「岐聖祭」(羽島キャンパス)が開催されます。この機会にぜひ母校にお越しください。

「クレマチス祭」

日程: 2024年10月26日(土) 10:00~17:00

会場: 岐阜キャンパス(岐阜市中鷲1-38)

「岐聖祭」

日程: 2024年11月30日(土)・12月1日(日)

両日とも10:00~17:00

会場: 羽島キャンパス(岐阜市柳津町高桑西1-1)



岐阜聖徳学園大学ホームページ
<https://www.shotoku.ac.jp>

※イベントの詳細が決まり次第、本学ホームページまたはSNSなどに掲載します。

本学卒業生専用SNS @CHIMER (チャイマー)に登録してください

岐阜聖徳学園大学同窓会では、このたび卒業生を中心に教職員や在学生とつながりを作り、情報発信やイベント案内、卒業生同士の交流などを目指すシステムを導入しました。詳しくは同封の案内をご覧ください。

登録にあたってのお願い

QRコードを読み込むと、メールアドレスを入力する画面になります。

メールアドレスに本登録用のURLが送信されるほか、メールアドレスがユーザIDになりますので、[@chimer.in]のメールが届くアドレスにしてください。



切り取り線

2024
クレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。

岐阜聖徳学園大学同窓会

2024
クレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。

岐阜聖徳学園大学同窓会

2024
クレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。

岐阜聖徳学園大学同窓会

2024
クレマチス祭・岐聖祭
共通模擬店チケット

100円券

※模擬店以外(キッチンカー、学内コンビニなど)では使用できません。

※おつりは出ません。

岐阜聖徳学園大学同窓会